

2010年

長男

秋海棠

右馬込の里

7月17日の梅雨明け以降 暑い日が二週間続き 三日間の雨で一息つきたあとは 汗まみれの月々々 続きました。亡き人と偲ぶお盆で再び一休み。その後は残暑激しく今に至っています。皆様は如何お過ごしですか。この頃は夜明頃に汗と寒さを覚えお布団を引き寄せて眠っています。吹く風も冷気をおび爽やかな感じになって参りました。すすきも赤白菊が目を引きます。静かに秋が近づいて来たと



8月28日「表門の栗の笑い」はじめたよ、正介のいいお天、友子母の茶布絞りの作業がはじまります。



時の事
はじける栗の笑
愛らしや

今年はお熱中症で多くの方お亡くなりになる記事を目にしました。強い日射しをみるとおそれながらその下には立ちたくなくて家内いたり木陰にいたりして無事にここに来ましたお愛犬「ツバ」の様子も良くなって心配です。下痢をして体のふらつき日陰に伏したまま食欲も乏しくなっています。もう少し涼しくなったら元気になってくれるかなと思っながら見守っています。

畑はカヤトリクノ科の草が伸び伸びと大地を自にしています。暑かにもたれることなく見事なものです。あまの元気に手を伸ばして心に抜く気力もこちらにはありません。

残暑御見舞

申し

上

お

友子

大鹿夏祭り(8月14日)は生憎の雨になってしまいました。そんな中で協力して下さった方たちの花火は次々に暗い空に上がり見事に花開き無事にお盆と過す中安堵感とともにしばらくの時間を楽しみました。大西公園の現場でみる花火は音もいい遠くでかいているのとは大違いたそうに一度は是非おめたいものです。